

4人制審判の基本事項

審判員：★

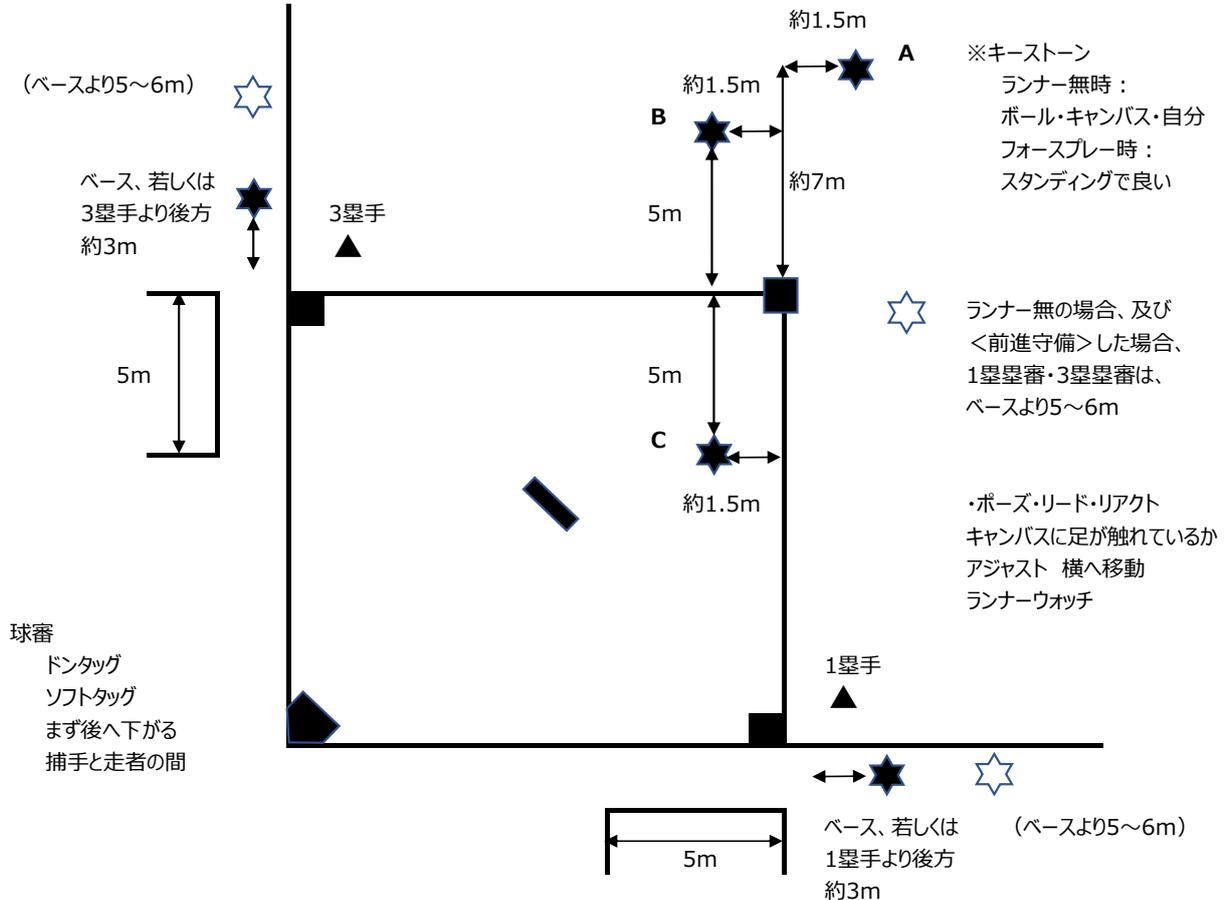
<5つのキーポイント>

- ① 止まって見る
- ② 角度を取る
- ③ ボール・プレイを常に自分の正面に
- ④ 判定を急がない
- ⑤ 待ち受ける

- ・1塁・3塁 塁審は ファウルラインの外側
- ・2塁 塁審は 走者なし → A地点
走者3塁 → B地点
その他は → C地点
- ・走者なし → スタンディング・セットポジション
打者に正対する
- ・走者あり → ハンズ・オンニーズ・セットポジション
1塁・3塁塁審は、投手に正対する
2塁塁審は、1-2塁間ラインと平行に位置し、顔のみ投手へ正対する
(構えるタイミング：投手がボールを持って投手板に位置した時)

待機場所 (基本はベース後方20m)

- ・1塁塁審 右翼手より後方で、ラインから3m中
- ・2塁塁審 本塁-2塁の延長線上で中堅手の後方
- ・3塁塁審 左翼手より後方で、ラインから3m中



球審
ドンタッグ
ソフトタッグ
まず後へ下がる
捕手と走者の間

<外野への打球の責任範囲>

- ・2塁塁審が2塁ベース後方に位置した場合 (A・B)
 - ・右翼手より向かって右側 (ライン付近) の打球 1塁塁審
 - ・左翼手 (守備範囲) から右翼手 (守備範囲) までの打球 2塁塁審 <3分割>
 - ・左翼手より向かって左側 (ライン付近) の打球 3塁塁審
- ・2塁塁審が内野内に位置した場合 (C)
 - ・中堅手 (守備範囲) より向かって右側の打球 1塁塁審
 - ・外野への打球に対する責任を持ちません (2塁塁審) <2分割>
 - ・中堅手より向かって左側 (守備範囲より左) の打球 3塁塁審

<コール Call>

- ・『ヒー・イズ・アウト』『セーフ』『キャッチ』『ノーキャッチ』『ファウル』等
- ・『インターフェア (打撃妨害・守備妨害)』『オブストラクション (走塁妨害)』

<注意事項>

- ・ファウル、フェア判定の責任範囲は、
 <ベースより手前 ⇒ 球審> 同調しない
 <ベースより後方 ⇒ 塁審> ※ファウル (ゴロ打球) で外野へ抜けるものを含む
- ・『タイム』『ボーク』『インフィールドフライ』のみ同調する